

2009年6月1日

ロウソクからのもらい火に対するテレビの耐炎性に関する新標準が 欧州電気標準化委員会（CENELEC）で設定されました

本年4月22日、欧州電気標準化委員会（CENELEC）の技術委員会は低電圧、ラジオ、通信機器の部品に関する諸指令の下で、標準番号 EN 60065 の11次修正を採択致しました。本標準の欧州連合全域での実施時期は2010年7月1日とされています。

この標準は欧州向けにテレビを製造するメーカーにとって格別に重要な要素を含んでいます。即ち、不注意によるロウソクのもらい火による着火及び延焼の危険を最小化するようにテレビを設計すべきであると要求しているのです。

欧州電気標準化委員会標準と EU 指令との関係

EU 指令の不可欠要求は強制的なものですが、欧州電気標準化委員会により採択される統一標準は自主的なものです。しかし、この標準と指令の間には重要な規制上の関連があるのです。製造者が、統一標準に則って製造した場合、その標準の採用された基となる指令の不可欠要求を満たしたものと看做されるのです。この原則は「適合推定」と言われています。

このケースの場合、テレビが新標準 EN 60065 に要求されるロウソクもらい火に対する耐炎性を付与された時は、低電圧指令の不可欠要求或いは安全性目標を満たしたものと看做されます。

この標準と関連している技術指針 TS 62441 が、本標準がテレビに適用された場合の詳細な要求を明示しています。要するに、テレビ（可燃性の場合）のロウソクが接触する恐れのある範囲の部材には、その重量が300グラムを超える場合、V-1クラス或いはそれ以上の材料が使われなければならない、又は、（燃焼熱源を取り去った後に）3分間を超える燃焼状態を生じないこととされています。ロウソクの接触範囲についても TS 62441 に規定されています。V-1 と言うのは米国 UL によるプラスチック材料の可燃性試験規格（UL94）であり、高い耐炎性を意味しています。V-1 とは、材料が垂直方向で着火試験され、その発火源を取り去った後に、ある定められた時間内に自己消火することを意味します。

更なる詳細は、欧州電気標準化委員会（CENELEC）のホームページにある

- CENELEC EN 60065:2002/A11 : 2008 “Audio, video and similar electronic equipment – Safety requirements”（2008年 オーディオ、ビデオ及び類似機

器—安全要求)

- CENELEC Technical Specification*, CLC/TS 62441 : 2007 “Accidentally caused candle flame ignition for audio, video, communication and information technology equipment” (2007年 オーディオ、ビデオ、情報通信機器に関するろうソクもらい火について)

を、参照してください。

IEC と CENELEC の対照表

	IEC	CENELEC
加盟国	フルメンバー 56 カ国 準メンバー 20 カ国	フルメンバー 30 カ国 準メンバー 9 カ国
関連標準番号	IEC 60065 (AV 機器) IEC 60950 (情報通信機器) IEC 62368 (新規安全規格-全般)	EN 60065 EN 60950 EN 62368
責任委員会	TC 108	TC 108 X
標準化プロセス	準備期間→照会期間 (CD) →委員会原案 (CDV) →承認段階 (FDIS) →発行	原案期間→照会期間→投票→発行 注：承認段階 (FDIS) では IEC と平行投票になる
投票 (承認) 基準	加盟国の 2/3 を超える賛成、反対加盟国が 25%以下	EU で規定された加重比率により行なわれ、国内委員会の賛成が過半、投票の 71%以上の賛成
加盟国の標準化採用義務	強制力なし、但し、加盟国の導入は国際取引を容易に	強制力なし、但し、加盟国は導入により Directive を満たすと看做される。 (前頁枠組み参照)

注：欧州電気標準化委員会 (CENELEC) では可決されましたが、国際電気標準会議 (IEC) では、ろうソクもらい火に対する規格に関し議論が続いています。2008 年中に、AV 機器及び情報通信機器の外部着火に対する安全要求は、3 回も否決されています。TC 108 委員会の権限に基づき、利害関係者により構成されたジョイントタスクフォースが、本件解決及び当該安全要求を前進させるため、本年 3 月/4 月に開かれました。この会議において、データが揃い、問題が発生している、テレビに限り標準化を進めることを決めました。この決定は、IEC の統治機関である標準管理評議会 (Standardization Management Board=SMB) に送られています。この SMB より承認が得られれば、当該安全要求は再度夫々の機器に対応する標準規格に組み入れられ、IEC 加盟国の投票に委ねられることになります、恐らく 2010 年中でしょう。

*CLC/TS 62441 は将来国際標準に置き換わる見込みです。